

みんなのページは、みなさんが参加するページです。身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115
FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民「随想」リレー ⑮〇 今思うこと



水野 貴広さん
Takahiro Mizuno
みずの・たかひろ ●昭和63年2月生まれ。赤坂中野字伏木田在住。協和木材株式会社勤務。好きなこと…映画、旅行。

私の平成二十二年は、結婚し父親となり、自分にとつてめぐるしい一年でした。娘を授かり村から多くの支援があり、驚くとも少しでも安心して育てられるようにという村の思いがあることを感じました。

コンビニやスーパー、若い人が集まる場所があればいいと思うときもあるけれど娘が大きくなつたとき、きれいな川や山があり、そこで思いっきり遊べる環境であることを望んでいます。

私の家には、祖父母がいます。ゲートボール、クロリティー、カラオケ、社会学級など毎日忙しく外出しています。口笛を吹き、スティックを持って出かける姿を見ながら、長生きしてほしいと心より思います。

子どもにも高齢者にも、そして若者にもやさしい鮫川村であつて欲しいと思います。

仕事や生活などこれからの不安はあるけれども今は、家族を守っている自分になれるように頑張っていきたいです。

でも、やっぱりセブンイレブンは、欲しい…。

次は、阿久津雄市さん(西山字折戸)にバトンタッチ！

●自動車保険請求相談センターをご利用ください 郡山自動車保険請求相談センターでは、交通事故にあわれた方の相談に応じています。気軽にご相談ください。/無料相談…月～金曜日(祝日除く)午前9時～正午、午後1時～午後5時(事前に予約が必要です)/無料弁護士相談会…1月6日(木)、20日(木)、2月10日(木)、24日(木)・いずれも午後1時～4時/問い合わせ…郡山自動車保険請求相談センター ☎024-933-4850

訂正とおわび
広報さめがわ12月号9ページの鈴木米子さんの俳句に誤りがありました。ここに訂正しお詫び申し上げます。
正 草風つけて民話の里めぐり 鈴木米子
誤 草風つけて民話の里めぐり 鈴木米子

投稿
●第4回いきいき大学 11月21日に行われた西山地区いきいき大学の様子です。38人が参加。鮫川駐在所・菅野巡查部長の講



広報 文芸

むつき月 睦

俳句

園児たち三角帽子のクリスマス
手を振るかに石門覆う花八っ手 中井 恒峯
尾瀬ヶ原映像で観る草紅葉 齋須 信子
安すぎる米価に出るは溜息ぞ 山本 恵子
湯の宿の緋鯉がゆるる池の秋 北條 素人坂
健康の時代懐かし秋深む 前田 縫子
光ファイバー工事冬日の山間に 黒田 寿香
また一つ鴨持ち去るつるし柿 松本 精一
山清水あふれる桶に花一輪 鈴木 米子
山茶花や遂に還らぬ影揺るる 小松 ハル工
石も泣け少女の自死よ虎落笛 山本 五十鈴
土竜 庵

短歌

贈り来し子の宅便にわかめあり餅に飾りて新年を迎う 坂本 雪絵
一雨で忽ちみどりに還る草掃き溜めされても踏まれても尚 鈴木 イミ子
益軒の養生訓に従って摂れる食事の楽しかる日々 前田 初
人生はこれからだよと呟いて友は帰れり八十五歳の 遠藤 秀
農村公園廻る水車の水音は遠い昔の歌奏でいる 佐藤 春枝
朝の散歩小鳥の声の伴奏に元気で歩む足もかろやかに 藤田 トク
幾度の雨も晴れたり畑に出て困いものする冬に備えて 柿沼 鯉乃
美しさ求めて今年も生きんとす花壇の手入れに礼肥をして 須藤 幸子
励めという文字の一つに心して出づれば門に注ぐ朝かけ 水野 珠子

生ゴミに少しはましなものを入れ待てば鴉の来る光りつつ 中島 三次
古里の小道をゆけば一人でに口に乗り来る夕焼け小やけ 関根 瑞恵
老身の運動としも働きて野菜作りし畑を愛しむ 矢吹 定子
ゆくりなく腰を伸ばせば雀らも落ち穂を待つや電線にいて 溝井 清乃
なにくれとなく親切な友の心有難くして共に茶を啜む 坂本 伊紀
中国の如何に替すもさきもりの日本男子ぞ怯まぬものを 一 平子
友よりの電話はいつも朗らかでわれもつられて笑顔で話す 森 芳子
暮れかかる郷に流れる此の香り秋刀魚焼くらし厨を漏れる 石井 幸子
菊香る日向に佇み思ひこむなせにこうなの我が身に鞭打つ 杉山 磯子
今日も又出でては自活の畑を打ち入りては拙い歌をたしなむ 松本 一郎

異常なる気象と云えどもはや師走毎年同じの仕事が待ちぬ 前田 喜三子
心ゆく短歌の成らず夜半にまでどろみおればふくろう鳴き過ぐ 関根 ハナヨ
日ごろより思いを込めし力作の切り絵を展示す文化祭にと 関根 富久
せつなくも優し言葉に心が和む再入院に淋しさ覚ゆ 藤田 千代子
幾たびも辞書を引きつつ歌一首詠む時の吾れややにもどかし 鷺野 谷満
オレンジに明けの稜線染まりゆく放射冷却大気も澄める 鈴木 イミ子
病む夫に心ゆらして介護せし歌友を偲ぶる訃報の記事に 板橋 源良
玉さんごのまろみ朝日に輝きて元氣を出せと言いくるるごと 関根 キヌ子
小雪舞う山道迎れば懐かしき山百合枯れて実を散らしあり 北條 平
綿入れを今着て思う添え着せしあの日の妻の優しき笑顔 関根 一好

私と鮫川とぷーちゃんと Vol.9

緑のふるさと協力隊・松本かおりさんの鮫川村体験記です。

モノの価値

あけましておめでとうございます。2010年はどんな年でしたか。私は4月から鮫川村に来て、今までで一番たくさんの人と出会った年になりました。これからの生き方のヒントをたくさんいただいています。3月まで、まだまだよろしく申し上げます。さて、12月のお話。何人かの方に仕事を教えていただきました。木のコースター作りやつるかご編み、木の実のリース作り。やり始めると夢中になって、あっという間に時間が経っています。

それぞれに共通しているのは、誰かに教わったわけではない"自分流"でやっていること、村で当たり前にあるものや無関心になってしまうものを使っていることです。山や道端にあるものが、当たり前すぎて気にも留めなかったものが、宝物や原石になる。例えば、木に絡まるアケビのつるを何かに使えないかと探ってきてかごにしてみる。物事に意味や価値を見出すのは自分自身なのだと思いました。

これらは生活に必要不可欠ではありませんが、目にも心にも日常に彩りを加えるステキな役割を持っていると思います。視点をくると変え、宝物をたくさん見つけたいなと思います。(文・写真/松本かおり)



情報の泉



募集・案内

●家庭教育サポートセミナー開催 地域社会における家庭教育支援の充実に向けた学習の機会として、地域での家庭教育に関する課題に向けたセミナーを開催します。/日時…1月29日(土)午後1時～午後4時30

分/会場…白河地域職業訓練センター/対象者…家庭教育に関する支援者、子育て支援グループなど団体関係者、市町村教育委員会および公民館などの職員、保護者など/内容…「親と子と地域を結び、ホスピタリティトレーニング」をテーマにした基調講演や活動事例発表などの研修/申し込み…1月11日(火)までに市町村教育委員会または公民館などに備え付けの申込書に必要事項を記入し、県南教育事務所総務社会教育課までお申し込みください。/詳細・問い合わせ…県南教育事務所 ☎0248-23-1666

●若年者向け合同企業説明会開催 日時…1月26日(水)午後1時～午後4時/場所…ビッグパレットふくしま(郡山市)/内容…①ブース形式による企業面接会②ハローワーク職業相談コーナー③適職診断、個別相談コーナー④就職相談コーナー/参加対象…概ね40歳未満の正規雇用を目指す方(新規学卒者を除く)/参加企業…県内を就業場所とし正規雇用の求人を出している企業30社程度/その他…参加費無料、事前申込不要です。/詳細・問い合わせ…若年者地域連携事業事務局 ☎024-523-5707

教育

鮫川村奨学基金 奨学生を募集します

募集

村教育委員会では、鮫川村奨学基金の奨学生を次により募集します。

募集期間 平成23年2月21日(月)～3月31日(木)

応募資格 ▼鮫川村に引き続き5年以上住んでいるか、

住んでいたことがある方▼高等学校、高等専門学校、

大学および大学院、短期大学などに在学または今春入学予定の方▼経済的理由により修学が困難と認められること▼国や他の団体から

同種類の奨学金の貸与または給与を受けていないこと

貸与月額 ▼高等学校・各種学校(1～3年)：2万円以内▼高等専門学校：5万円以内。ただし、第3学年までは2万円以内▼大学および大

学院・短期大学：5万円以内

貸与始期・期間 平成23年4月から、在学する学校の正規の修学期間

奨学金の償還 ▼貸与は無利子で、卒業後6か月から毎月、10年以内に償還すること。(全部または一部を一時償還することができます)▼大学および大学院を卒業後、鮫川村に居住し、農林水産業に10年間修業した方は奨学金の返還を免除されます。

奨学生の決定 選考委員会で願書の内容を審査し、奨学生を決定します。

申し込み・問い合わせ 村教育委員会教育課教育総務係 ☎49・3151

のんびりしていて落ち着くところですね。また、子どもに対する村の取り組みはとてもいいと思います。若い人が村に残っているような政策があったらいいと思います。

■仕事はどんなことをしていますか？

西郷村の白河オリパスで内視鏡の部品の品質管理の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

人の命にかかわるものなので、不良品を出荷しないように心がけ、自分の作業には責任をもって仕事をしています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

子どもが生まれたので家族で団らんしています。

■これからチャレンジしてみたいことはありますか？

今の業務に関わる国家資格に挑戦して、資格を取りたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

■村に必要なもの、要望などありますか？

今ある道路をきれいにしてほしいです。最近、大きい車が通ることが多くなったので、スムーズに通行できるように道幅を広くして欲しいですね。それと、今、村内のバレーボール団体・ピノクラブに所属していますが、一緒にバレーボールを楽しむメンバーを募集中です。

次は、芳賀雅俊さん(赤坂東野字唐露在住)の予定です。



なかがわせい けんた
中川西 健太さん(22歳)
[赤坂東野字中内在住]
誕生月 昭和63年4月
血液型 A型
星座 おひつじ座
趣味 ジムトレーニング、バレーボール

学校だより

(第75回)

鮫川中学校 編
高橋 顕校長
生徒110人



授業参観が行われました
携帯安全教室(三年生)開催
十二月四日に授業参観、保護者会が行われました。お忙しい中、各学年とも保護者の方々の多数の出席をいただき素晴らしい限りです。一年生は、総合的な学習の発表。二年生は、道徳の授業。三年生は、NTTドコモのモラル教育担当者をして、「ケータイ安全教室」を行い、携帯電話によるさまざまなトラブルについて、ビデオを見ながら、安全に快適に使用するためのマナーとルールを学ぶことができました。

おいしいバイキング給食
十一月三十日、バイキング給食が実施されました。これは、毎三年生を対象に行われているもの

で、栄養のバランスや食事のマナーを体験的に学ぶことを目的にしています。山ほどあった料理をきれいに残さず、大満足の笑顔でした。



未来社会で活躍する人に

十二月九日、村教育委員四名と教育長さんを司会者としてパネルディスカッション形式で話し合いをする場がありました。約七十分間の会でしたが、一年生は、教育委員の方が話の中で「どうして今の職業についているのか」「教育委員の方の中学校時代の生活ぶりとかが」などを伺いながら、進んで手を挙げ質問する生徒が何人もおり、最後まで集中して話に聞き入っていました。最後に教育長さんがまとめとして三つの視点を提示くださいました。一 人や本との出会いが大事である二 感動の場面に遭遇すること三 地味な努力に汗を流すこと「活躍する場は日本の鮫川、世界の鮫川となるよう頑張ってください。やる気を出してくれればありがたいです。」との言葉で閉会となりました。



(文・写真 鮫川中学校)

もうすぐ1年生

平成23年4月に青生野小、鮫川小学校に入学予定の児童は、平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれたお子さんです。平成22年12月1日現在の調べで、入学予定の児童は次の36人です。名前の間違いや漏れがありましたら、1月17日(月)までに村教育委員会教育課教育総務係(☎49-3151)にご連絡ください。

■平成23年度新入学予定児童

▶青生野小(4人)・・・[青生野区]山形綾音ちゃん、山形みれいちゃん、岡部陽斗くん、白石尚斗くん

▶鮫川小(32人)・・・[赤坂西野区]湯坐美紅ちゃん、坂本智哉くん、舟木咲ちゃん、阿久津恵美ちゃん [西山区]本郷愛生ちゃん、本郷十妃杏ちゃん、水野遥菜ちゃん、関根輝くん、関根莉奈ちゃん、芳賀美咲ちゃん [赤坂中野区]鈴木結ちゃん、溝井凜ちゃん、田子陸斗くん、坂本大夢くん、蛭田陸くん、鈴木康孝くん、芳賀悟くん [赤坂東野石井草区]宗田奈々ちゃん、宗田怜也くん、中川西峻来くん、中川西愛美ちゃん、鈴木爽太くん、三瓶紅音ちゃん、諸橋智也くん [富田区]金澤佑典くん、塩田美里ちゃん、円谷楓華ちゃん [渡瀬区]秦伊吹ちゃん、藤田大翔くん、木之内稜仁くん、小松新菜ちゃん、蛭田南央斗くん